
しろはく活動記録

古地図と城の泉 第24号

上田・真田資料所蔵総目録

地図情報・鷹の目の狩人総目録

熊本城資料写真24枚掲載

平成27年11月1日

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

城郭現地調査報告及び資料調査

博物館事業報告

1・新資料にみる上田城と城下町絵図―真田の上田城絵図と明治廃城後の城下町絵図について―

一般財団法人日本地図センターによる『地図中心』12月号は上田特集ということです。依頼により、上記内容でお出ししました。真田の上田城に切り込み、明治6年の大蔵省提出城下町絵図の解析、明治27-40年の上田遊園地並松平神社之図という銅版細密図を分析してみました。同誌は市販されていますので入手可能です。1冊600円+税金。4月にも徳川家康の城特集で、陸軍



第1図



2・一般財団法人地図情報センター 『地図情報』連載 地図案 城と地図 季刊誌 既刊目録 順不同

大坂城絵図の種々相、特徴ある絵図群

日本最大規模で実施された幻の城郭調査

古城絵図の作図者と城跡の見方について

屏風に描かれた城郭鳥瞰図—新発見会津若松城下絵図屏風—

謎の真田丸、丸馬出は創られた虚像か

河内千早城古絵図にみる城跡の姿—紙上千早城絵図展—

明治4年三春県絵図方 三春町と三春城

最終回は明治11年銅版『府県市街案内図全』を紹介の予定。日本国中どこにもない資料です。なんと明治11年の全国府県所在地市街地図が銅版で詳細に表示されています。東京、京都、大阪では明治一ケタの市街地図も存在しますが、多くの市街では未知の存在です。明治前半の市街地図は主要都市以外で古書価5-40万です。それが全国38都市揃っています。群馬については幕末の前橋城絵図との比較で、本図がいかに城郭の最後の姿を伝えているか、お知らせします。陸軍省城絵図とともに明治5年、11年と変遷をたどることが出来ます。

3・鷹の目の狩人総目録 附コレクションズ古地図・城・錦絵既刊分

サカティンクス退任後すぐ、加工技術研究会コンバーテック川上編集長から、コレクターのエッセイを2年間連載するように依頼いただいた。同誌は印刷業界の専門誌として先頭に位置している。御覧になるのは経営者や技術部長さんであり、大変お世話になった方々である。ということで、印刷業界のにおいもかぎたく、懐かしくお引き受けした。ところが、平成13年から14年、24回にわたるデーターをハードディスクからCDに落とすのにミスをして消えてしまった。やむなく、

編集長にお願いしてメール便でお送りいただいた。以下は連載明細である。PDFであるために本誌には収録できなかった。希望の方にはメールをお送りしたい。

I コレクターの心意気・II 文庫設立と活用・III コレクターの世界・IV 八重の桜と会津城下町絵図の発見・V コレクターの活躍・VI 地域活性化に思うこと・VII コレクションの始まり一競りと入札まで一・VIII 結果の出た事実が歴史・IX 治に居て乱を忘れず・X 城に見る夢・XI 印刷に魅せられて・XII 幕末の美錦絵・XIII 一年の計、さらなる希望へ・XIV 井蛙の積み重ね自覚が新世界へ・XV 過去が記録される骨董市場と印刷・XVI 豪雪に思う歴史の走馬灯・XVII 天空の城竹田城、城ブーム到来か・XVIII 小さな美の巨人紙の宝石たち・XIX 古絵葉書に魅せられて・XX 楽しいから始まる城グッズの数々・XXI 精緻を極めた色の道、染色の道・XXII 大坂冬の陣、真田太平記の世界・XXIII 鉄砲伝来と新技術開発・XXIV 限りなく、道を求めて

なお、平成15年度は引き続き、コレクションズ古地図、城、錦絵を連載させていただいている。

I 新発見吉田初三郎原画木曾川流域発電鳥瞰図・II ブライアン・ウィリアムズの姫路城・III 江戸湾の防衛 泥絵 品川台場築造図・IV オールドノリタケの名古屋城・V 千早城の戦い 錦絵にみる楠正成の奇計・VI 城郭模型 リアルな長篠城跡・VII 3Dへの憧れ 飛び出す絵本・VIII 布に描かれた城一着物・帯・型紙・幟・藍染一・IX 真田の知略 描かれた真田丸 その姿は徳川の謀略か、軍学者の創作か・X 城郭石垣の魅力、刻まれた印・XI 熊本城と御城内御絵図一絵図の空から城を見る一 Xは10月、XIは11月掲載予定です。

掲載後資料はメールでお送りすることが出来ます。

4・上田城真田関連資料収蔵総目録

真田氏歴史館の3年連続真田関連展示は8月末、終了したが、上田古地図の原稿依頼もあり、又、来年の真田丸、上田関連の企画に備えて、収蔵する上田真田関連資料、古地図、錦絵等を洗い出してみた。千曲之真砂の城絵図写本が出てきたのには驚きであった。真田の唯一の上田城絵図の検証、廃城後の大蔵省への長野県庁届出城下町絵図と興味は尽きない。真田が描かれる錦絵や古典籍も洗い出してみた。主図合結記や関ヶ原合戦記、各種の古城アトラスの掲載古城絵図は未確認である。大坂冬の陣絵図30枚も先に分析を試みたため、割愛している。

城絵図

上田城・沼田城

信州上田 上田ノ庄尼ヶ淵城ト云 服部直方図之岡田藤原勝英静幽正治写之 伊那伊豆木小笠原家甲州流軍学者加藤正治による寛政7一11年1795一9年の調査図である。上田城については「真田幸隆の代に築城、西向き大手平城、城東は切岸川に副」とあり 詳細な書き込みが有ります。現存唯一の真田上田城絵図。加藤正治は明和8年1771年江戸に生まれ、天明4年1784年から文化2年1805年まで13歳から34歳まで21年間、小笠原家に仕えました。

屋敷地全図第二十二区小県郡上田 明治6年3月 袋に「県庁ヨリ大蔵省江差出相成候控本全図二仕建差出ス屋敷地全図控但六枚二切置 明治六年三月 第二十二区小県郡上田」とある。

主図合結記上田城は10余組分あるが省略した。

上州利根郡沼田 城図 写図 29 x 41 cm

上州沼田 城図 写図 30 x 39 cm

上州沼田 城図 写図 28 x 38 cm

上州沼田城 写図 29 x 39 cm

上野沼田 城図 写図 28 x 39 cm

上州沼田之図 天和2年正月1682年天保3年写1832年 細密城下町絵図

古城絵図

信濃国上田戸石城絵図 元禄6年1693年 前田家4代前田綱紀提出絵図写
御家来小堀孫□□、木下喜六戸石城調査 彩色絵図 信州上田従絵工忠正画
元禄6年9月9日古城へ上がり写す物也 114 x 192 cm

真田家御居城小県郡戸石米山古城図 奥澤正辰著ヲ藤田周義、落合保明図引合、
文政13年近藤孝矩書、天保8年月岡嘉知写 彩色絵図 56 x 78 cm
縄張図 彩色絵図

真田家御居城松尾古城之図 奥澤正辰著ヲ藤田周義図を参考、現地調査近藤孝矩書、
天保2年月岡嘉知写 53 x 76 cm 彩色絵図

信濃国当時城二古城跡之図 小諸城・上田城・松城之城・松本之城・飯山之城・高島之城・飯田城・
高遠之城・戸石之古城・佐久郡海尻之古城・更級郡牧嶋古城・水内郡長沼之古城 松指山写 千曲の
真砂収録古城絵図の写しと思われる。

上州吾妻岩櫃之古城 粗図 写図 28 x 38 cm

箕輪山法連寺之景 箕輪城山麓寺院 明治34年 銅版鳥瞰図

上野国箕輪城之図 写図 29 x 39 cm

長篠城之図 文化元年測量1804年元治元年写1864年 54 x 76 cm 彩色絵図

長篠城郭図 大正頃の絵図 70 x 102 cm

合戦図

信州上田初真田陣 詳細合戦模様書き込み有 彩色絵図 43 x 58 cm 第一次上田合戦

信州上田合戦之図 天正十三年初月八日上田合戦之事 71 x 94 cm 彩色絵図

信州戸石合戦図 天文15年1546年合戦 彩色絵図 41 x 53 cm 細密記入有

信州戸石城 合戦図 三十一ノ内十 彩色絵図 陣立てに三角と一文字の版を使用
41 x 58 cm

信濃国戸石城合戦図 彩色絵図 37 x 51 cm 榎田中兵衛長良主

笛吹峠合戦図 武田勢に真田百騎 写図 57 x 73 cm

三州長篠合戦図 134 x 132 cm 彩色絵図 真田源太左衛門・真田兵部

三河国長篠城図 66 x 74 cm 彩色絵図 真田源太左衛門・真田兵部

三州長篠合戦之図 54 x 79 cm 彩色絵図 真田源太左衛門・真田兵部

長篠合戦戦備図 大正頃の絵図78 x 109 cm 彩色絵図 真田信綱・真田昌輝

図蹟拾遺 信州戸石合戦・信州上田原合戦他甲信上合戦図多数 彩色絵図帳 宝暦12年1762
年 良材著

真田丸を描く大坂冬の陣絵図 30枚省略 コンバーテック、地図情報検証参考

真田の描かれた錦絵

長篠大戦之図 芳虎(孟齋) 3枚続き 真田源太左衛門・真田兵部丞 明治7年1874年

川中嶋信玄謙信旗本大合戦之図 国芳 3枚続き 佐奈多源五郎

武田二十四将画像 芳員 縦二枚 真田兵部・武藤喜兵衛・真田源太左衛門

天文十五年信州戸石大合戦之図 芳虎 3枚続き 真田は見えず 戸石城部分のみ1枚ダブリ

大平難波戦記 長谷川小信 1枚物 真田幸村・真田大助幸安

大坂平野合戦真田幸村地雷火 □□ 関東の大軍を破る 芳虎 3枚続き 真田左衛門尉幸村、海野信

濃守・真田大助・真田与左衛門・望月大膳 同一絵柄2組

大阪落城大戦図 芳虎 3枚続き 真田大助・穴山小助・三好青海・由利鎌之介・

無題 貞秀 3枚続き 中央に大きく**佐名田昌幸大鉄砲**を構える

太平記藤井寺戦記 芳虎 6枚続き 武将名記載なし

無題 役者絵 周重 3枚続き 真田幸村市川団十郎 明治13年

題名著者不明 3枚続きの内左2枚 中央に疾走する真田幸村

太平記英雄鑑 花田左衛門尉滋野雪村 芳幾 中判1枚

武田信玄公木曾左馬之介責 芳宗 3枚続き 信玄とあるが図中に信玄の姿はない。信勝、勝頼、原美濃、穴山梅雪、**武藤喜兵衛**が見え、山城攻め絵図である。額入り 2組

古典籍

大坂御行列帳 上田藩主大坂城代松平忠優 弘化2年6月15日1845年 100頁短冊袋とじ本

上田家御家中記 元治元年1865年 睦月吉辰 安政6年1859年著 明治元年改定 横本

信州上田合戦の事 関ヶ原備考卷之貳拾七 精写本

関ヶ原については多くの合戦記を所蔵しますが、省略します。

真田家由来並海津城松代迄書留 嘉永7年1854年 山田友作 真田系図・真田幸隆・真田信幸・真田幸村・真田信政・信州小磐神川合戦・川中島働之事・関ヶ原一戦之事・真田御代々記

上田軍記上下2冊 文政11年1828年 **天正13年上田合戦**・信州神川合戦之事・鞠子合戦之事・烏帽子形之城合戦之事・浜松勢上田表引退之事・昌幸与上杉景勝不和之事・昌幸父子秀吉江謁見ノ事・**慶長5年上田合戦ノ事**・秀忠公上田城エ発向ノ事・森右近太夫敗走之事・安房守昌幸高野山江蟄居ノ事

小諸上田深志三城主歴世記 辛亥 享保16年寛政3年嘉永4年のいずれか 小諸城、上田城、松本城記録 履歴・領主・城代・城番記載

千曲の真砂 明治26年 瀬下敬忠 和装本活字本5冊タトウ入り 宝暦3年1753年編 折込石版城郭絵図 松本城・上田城・海津城・飯田城・高島城・小諸城・飯山城・高遠城・牧之島城・長沼古城之図・戸石古城之図・海尻古城之図

真田流遠町秘伝・真田流遠町極意之巻 火箭・箭之図（火矢筒）・六分櫓箭道之伝・真田幸村一海野幸吉一森本義栞一佐伯信貞以下佐伯氏五代一東島直利一三ヶ島良和・天保13年4月28日1842年・附授 福地鹿之助殿 18x182cm

沼田城代記 寛延4年1751年宝暦11年写1761年

沼田城代記全 文政3年写1820年

真田三代記初編卷1-30卷揃全5冊 精写本

真田三代記初編全30巻内9・10・21・22巻2冊欠14冊・**弐編**全30巻内15・16巻1冊欠14冊・**三編**全30巻内1-4・11-16・19-30巻11冊欠4冊・**四編**1・2・7-30巻13冊欠2冊・**五編**1-22・25-28巻13冊欠2冊以上本来5編全150巻75冊内36冊 なお、真田三代記はほかにもあると思われるが、探しきれない。

上田柳町古文書 上田市中心街柳町における元和8年から明治2年の文書

元和八年戊十二月八日仙石兵部大輔殿 改役人 小泉組、塩田組、国分寺組、塩尻組、上田城町、洗馬組、川中嶋之内等**九二か村の石高帳** 都合六万八拾八石八斗五舛三合とある。

寛政五年丑七月居屋舗表口裏所間数御改二付**居敷**絵図面仕立差上候控 御伝馬記録

文化七年午十二月ろ弐割増 下金 同年ろ割増 下金 右年之 下候二付組合割合之控 清左衛門

組合 賃金表か

文化九年壬申正月吉日宗門五人組鉄砲御改証文控 柳町清左衛門組合

人馬賃銭三割増勿銭宿方為御手当年々□下候二付□候通 文政二年卯十二月 柳町清左衛門組合

文政十二丑年5天保十五年辰年マテ有 宗門五人組鉄砲証文控 一番 柳町清左衛門組合

文久二年戊正月宗門五人組鉄砲御改証文控 土屋儀七

明治二巳巳年正月 柳橋規則録 土屋儀七組合中

古地図

- 1879年**明治12年(26年?)** **上田遊園地及松平神社之図** 石版 上田遊園地内桂頼母蔵版
上田富澤石版所石印 詳細鳥瞰図 遊園地内梅能家
- 1891年**明治24年** **信濃国上田全図大家一覽表** 石版 36 x 77 cm 裏蚕種製造大家
- 1898年**明治38年** **小県郡全図・上田市街** 石版 51 x 70 cm
上田市街は10000分1 柴崎虎五郎
- 1919年**大正8年** **上田市街全図** 6500分1 馬場亀松 40 x 54 cm
- 1920年**大正9年** **上田市街図附上田略案内・上田市街全図** 上田商工会議所蔵版 贈呈袋付
表紙付 中澤活版所石印 附上田市商工業一班
- 1922年**大正11年** **上田城下合併記念長野県上田市全図** 馬場亀松 12000分1
39 x 64 cm 裏上田市商業家案内 袋付
- 1928年**昭和3年** **上田市全図** 6000分1 79 x 158 cm 上田市役所
- 1928年**昭和3年** **長野県上田市全図** 馬場一 12000分1 39 x 64 cm
裏上田市商工業案内
- 1931年**昭和6年** **長野県北信交通明細図・上田市街図・小諸町市街之図・丸子町明細図・別所温泉明細図・日本一菅平スキー場案内図** 上田は18000分1
54 x 79 cm 裏北信観光スキー場並著名実業家案内・各種時刻表
馬場一 袋付
- 1933年**昭和8年** **大日本職業別明細図第337号長野県・小県郡全図・上田市・丸子町・**
木谷彰佑 東京交通社 54 x 78 cm 上田に陸軍飛行場
- 1935年**昭和10年** 上田市商工年鑑 上田商工会議所 非売品 242頁と広告写真多数
上田市全図・貨客自動車運行図折込
- 1938年**昭和13年** **上田市全図** 上田商工会議所蔵版 32 x 45 cm
- 1940年**昭和15年** **上田市商工業案内** 上田商工会議所 非売品 161頁と広告写真多数
- 戦前 **上田市商工業案内地図** 内題上田市街地図附商工業案内 田中三之助 54 x 80 cm
裏商工業案内 廣文社発行 袋付
- 戦前 **上田町市街全図** 上田商工会議所蔵版 27 x 39 cm 9000分1 馬場亀松1色刷
- 戦前 **上田町市街全図** 上田商工会議所蔵版 27 x 39 cm 9000分1 2色刷
- 戦前 **上田町市街図** 上田富澤石版所石印 27 x 39 cm 12000分1
裏上田原町呉服店広告
- 上田市史附図** 2上田城下之図・4旧城址・6上田城本丸二ノ丸普請作事図
- 戦前上田商店街チラシ** 100点余 段ボール1箱

文献資料

1923年 史跡名勝天然記念物第1号上田城他 藤沢直枝他

- 1929年 上田築城史及当時之歴史民情観 水野源太郎 312頁
- 1932年 上田城略史 藤沢直枝 非売品 21頁
- 1955年 上田城物語 猪坂直一 223頁 上田市立博物館
- 1961年 上田城附真田氏 上田市教育委員会 13頁
- 1963年 上田小県歴史年表 清水利雄 203頁
- 1967年 上田の櫓 県宝上田城櫓修理事業報告書 上田市教育委員会 27頁
- 1974年 郷土の歴史上田城 60頁 上田市立博物館
- 1977年 上田城と真田武勇 猪坂直一 74頁
- 1980年 図説・上田の歴史 尾崎行也他 173頁
- 1982年 真田氏城館跡その歴史と調査の概要 真田町教育委員会 36頁
上田藩松平家物語 松野喜太郎 295頁
- 1983年 上田歴史地図 尾崎行也・佐々木清司 108頁
- 1986年 定本上田城 郷土出版社 230頁
- 1987年 **史跡上田城跡西櫓・南櫓・北櫓修理工事報告書** 154頁
上田城物語 猪坂直一 293頁
- 1988年 上田城下町歴史地名大鑑 滝沢主税 A3 162頁
郷土の歴史上田城 168頁 上田市立博物館
郷土の歴史上田城下町 89頁 上田市立博物館
- 1991年 **史跡上田城跡整備基本計画書** 上田市教育委員会 114頁
上田藩主屋敷跡 上田市教育委員会 19頁
- 1992年 真田氏館跡 真田町教育委員会 71頁
- 1995年 **国指定史跡上田城跡本丸東虎口櫓門復元工事報告書** 上田市教育委員会 80頁
- 1997年 **史跡上田城跡国指定史跡上田城跡本丸内発掘調査報告書** 上田市教育委員会
135頁
- 1998年 真田太平記の舞台戦国時代の城と合戦絵図展 上田商工会議所 18頁
- 1999年 図でみる街や村のうつりかわり 上田市誌別巻2 A3 219頁
- 2000年 池波正太郎真田太平記館図録 97頁
- 2000年 真田三代近世大名への道 松代藩文化施設管理事務所 108頁
真田町の遺蹟 遺蹟詳細分布調査報告書 城跡調査含 110頁
- 2002年 真田氏と上田城 上田市誌歴史編6 上田市誌編纂委員会 198頁
城下町上田 上田市誌歴史編7 上田市誌編纂委員会 235頁
- 2004年 総説上田の歴史 上田市誌編纂委員会 247頁
- 2009年 **国指定上田城跡石垣解体修復工事報告書一本丸南櫓下尼ヶ淵石垣解体修復工事—**
平成14—18年度 上田市・上田市教育委員会 83頁
- 2012年 **史跡上田城跡保存管理計画書・史跡上田城跡整備基本計画書** 平成23年度改訂版
上田市教育委員会 217頁
- 2013年 **上田城史料調査報告書** 平成21—24年度史跡上田城跡整備事業にかかる史料調
査報告書 99頁
- 2014年 戦国最強・真田の戦い 別冊宝島 128頁

城郭文献

- 1983年 『長野県の中世城館跡分布調査報告書』 長野県教育委員会 401頁

2004年 『図解山城探訪第三集改訂上田小県資料編』 宮坂武男 長野日報社 200頁
2012年 『初公開長野県の城絵図展』 展示資料報告書 しろはく古地図と城の博物館富原文庫
2013年 『信濃の山城と館3上田・小県編』 宮坂武男 404頁
日本城郭大系、日本城郭全集等著名なものは省く

5・鳥羽正雄近世城郭史の研究原稿

鳥羽先生の関連資料はすべて兵庫県立博物館所蔵と考えて居たが、30年以上前に、大阪で古書店から持ち込まれた。

『近世城郭史の研究』原稿 カーボン複写で3冊本、袋とじ製本、通し頁、976頁 昭和36年の自筆履歴書18頁、著書目録80頁合冊

『近世城郭史の研究』原稿 カーボン複写975頁 大類伸自筆序文、鳥羽正雄自筆自序、例言、口絵解説、慶長年間幕府助役大名表

6・中山光久作成旧蔵資料一覧

城郭ノート ペン書き自筆絵図入り記録、城堡建築編、各地城郭写生図、
調査鉛筆書き城郭原図 **結城城4000分1**・長久手合戦図、西美地方史蹟、
伊礼正雄原稿 皆川城と唐沢山城、

写真 昭和9年9月15日七尾城山本丸踏査 中山少佐、高橋閣下、助役、中学校長、測量師、山の持ち主等**戦前の軍部による城郭調査を髣髴**とさせる。

写真 桜井製駿府城模型、駿府城天守、豊臣大坂城昭和48年、春日山城、慶長江戸城、明暦江戸城、安土城

葉書 日本城郭協会、人物往来社、富原道晴（千早城絵図提供のお礼状）

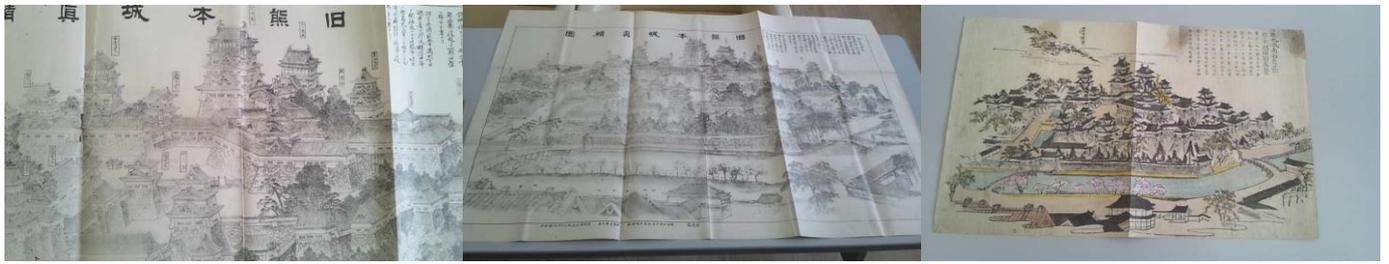
その他印刷物コピー 横地城図、日本城郭協会のあゆみ、城への招待、日本古戦史の研究に就て、大楠公戦史研究、一之谷戦史研究、荻原信一江戸城復元図新聞記事、城の歴史について鳥羽正雄、中世の名城に危機伊礼正雄新聞記事、城郭ニュース18冊日本城郭協会、日本城郭資料館報3部、城郭だより9号16号、城春通信、和歌山城日本城郭協会近畿支部

なお、中山先生からは生前多くの鉛筆書き城郭原図をいただいているが、これらは基本城郭別に分類し、収納されているため、取り出すことが出来ない。又、城塞史の鉛筆書きの写しをコピーさせていただいたが、時代がコピー品質の劣化する時代であり、カラーも出来ない時代であった。やむをえず、色鉛筆で彩色し保存している。一部はしろはく双書で90余城復刻公開した。

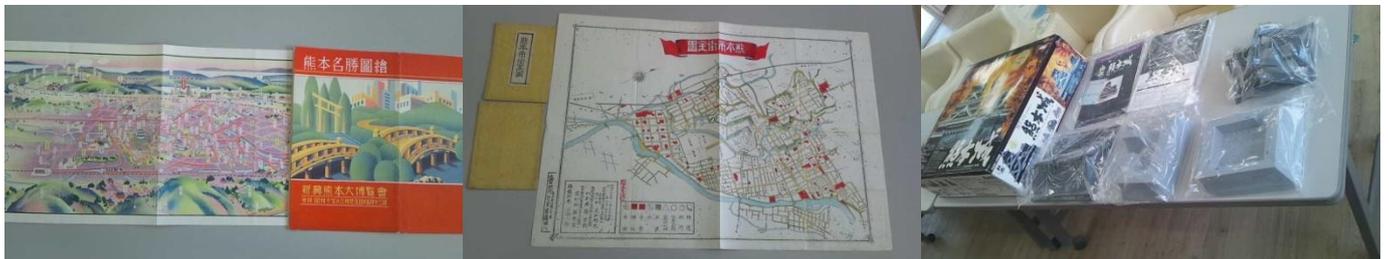
7・熊本市観光文化交流局熊本城調査研究センター鶴嶋俊彦さん、木下泰葉さん来館

9月30日遙か熊本から来場されました。目的は22号で紹介した御城内御絵図と御天守方御間内之図、肥後国熊本城廻普請仕度所絵図、熊本城廻絵図2種の調査です。大型で見づらいしかも、何層にも重ね張りされ、付箋の多い地図群を丁寧に伸ばし、隅から隅まで撮影されました。実に4時間余り、お疲れ様でした。せつかく遠方からお越しいただいたので、多くの資料を準備しました。熊本城絵葉書数100枚の内、特に珍しい絵葉書、数十枚や熊本籠城日誌等を撮影されました。当日は西南戦争錦絵数10組や戦前市街地図100枚余も準備しましたが、熊本城資料所蔵総目録を作成する時間がなかったので、一部をそのまま写真画像で紹介します。調査スナップも2枚ありま





す。版木、古絵図、古地図、鳥瞰図等です。鶴嶋さんは熊本城のみと思っていたら、元人吉城で多くの中世城館を調査されていました。木下さんは熊本城絵図を知り尽くし、かつ、絵葉書のこれまでない絵柄を瞬時に検索されていました。城のにおいのする来館者は歓迎です。





次回、熊本城の『御天守方御間内之図』の大天守、小天守各層絵図を掲載します。

新収集情報報告

掲載は入手順に入手後、翌日に記載しています。メモ代わりの備忘録ですので順不同です。

掲載分類は城郭図、城郭錦絵は城郭、群馬地図、資料は群馬、錦絵地図は錦絵、地図類は航空写真も地図、錦絵軍事、砲術、調練は軍事、後はタイトル通りです。

1・古絵図・古地図

最新横手明細全図 大正3年 佐藤徳松 裏横手実業家案内 40 x 55 cm

羽生市略図 昭和30年 市制施行記念版 51 x 76 cm

東村山郡楯山村全図 昭和25年 41 x 52 cm

山形県相模村略図 15000分1 38 x 53 cm

山形県東村山郡高瀬村 日本教育公社地図部調製 25000分1 38 x 53 cm

信濃国細見全図全 明治11年 樋畑正太郎 銅版 36 x 50 cm

高田市街平面図 6000分1 明治41年 白井弥生 59 x 79 cm

参拝要覧信貴山名所図絵 初三郎 16 x 78 cm

函館市制要覧・函館市全図 昭和8年 55 x 66 cm 2組

関西鉄道線路案内 明治33年 庚寅新誌社 23 x 31 cm

新潟港明細図 明治22年 銅版 33 x 46 cm 細密図

富士登山勝地漫画・国立公園富士五湖勝地漫画 昭和10年 折帳 菅田濱次郎 19 x 39.9 cm x 両面

ルクセンブルグ 85 x 91 cm

マダガスカル タナナリボ 57 x 95 cm・AIR MADAGASCAR 24 x 60 cm・マダガスカル200万分1地図 56 x 93 cm

信濃川発電水路図 トレペ原図2枚 27 x 66 cm、27 x 81 cm

千葉県山武郡大富村成東町連合耕地整理地区確定図 55 x 72 cm 3000分1

千葉県山武郡作田川連合耕地整理組合津辺工区確定図 54 x 79 cm 3000分1

戸隠三社之図 明治14年 木版 松澤三津三郎 32 x 69 cm

大字萬国地図 明治36年 森熊五郎 銅版7枚

ルクセンブルグ 銅版画 150分129番 35 x 56 cm 風景画

1万分1地形図明治42年3色刷 品川・四谷・日本橋・向島・早稲田・深川・新井・碑文谷・中野・上野・三田・品川台場・世田谷・三河島・練馬・王子・洲崎・新橋・千住・大森以上20枚

1万分1地形図大正6年1色刷 薬園台・大久保・津田沼・四街道・三角原・習志野原・下志津原・7枚

1万分1地形図その他 蒲田・上野・早稲田・三田・碑文谷・向島・中野・四谷・上野・川崎・鎌田・日本橋・新井等13枚

1万分1復興土地住宅協会 内山地図 地理調査所届出済 20早稲田・21本郷見本

2万分1迅速地形図 麴町区・白井橋本村・麴町区・下谷区・八幡町 5枚

正式2万分1地形図 川崎・大森・金沢・神戸・溝口・中野・二塚・剣丸尾・富士山・秋吉 10枚

2, 5万分1地形図 69枚

5万分1地形図 昭和20-40年 407枚

20万分1地形図 30枚

50万分1地形図 東京

朝鮮20万分1図 釜山

満州10万分1図 1枚

五万分一地形図一覧表南部 第3号 九州・沖縄群島・先嶋群島台湾及澎湖列島 沖縄台湾澎湖列島は空白 裏明治41年5万分1長崎地形図 大正7年

実地踏測鳥羽案内地図 大正3年 日下伊兵衛 40 x 54 cm 袋付

滋賀県神埼郡八日市町街景全図 肉筆 明治22年7月 24 x 34 cm

同 肉筆 八日市町図 近江鉄道線開通後湖南鉄道予定線記入 104 x 116 cm

神戸港湾設備の変遷 1-8図 32 x 41 cm 元治元年-明治40年

大正調査番地入横浜市全図 大正8年 56 x 80 cm

江戸図 安政4年 須原屋茂兵衛版 77 x 90 cm

文久2年日本地図 1862年 木版色刷 52 x 67 cm 天保15年1845年題

永代御江戸絵図 弘化2年1845年 村田屋彦兵衛版 79 x 98 cm 木版色刷

大坂絵図 宝暦11年1761年 藤屋忠兵衛 木版色刷 35 x 45 cm

奈らめい志よゑつ 奈良名所絵図 明治12年 木版 筒井庄治郎 29 x 43 cm

高野山略図 木版色刷 浅井公英 高野山書林花月堂 細密鳥瞰図 51 x 75 cm

防州岩国錦帯橋図 白銀屋伊兵衛板 木版 28 x 42 cm

富士裾野演習場2, 5万分1・習志野演習場1万分1地形図

信濃国善光寺略絵図 木版色刷 明治21年 水沢米著作 42 x 59 cm

信濃国善光寺略絵図 木版 英泉画 御免御絵図開板所書林蔦屋伴五郎 38 x 56 cm

地図文献 江戸時代の科学・古地図から幻の国々を読む方法・

地図絵葉書 飛鳥地方史蹟地図・南朝鮮鉄道株式会社起工記念鉄道線路図、麗水港設備一班地図・

2・古典籍・古記録

京都方広寺大仏殿記録 寛政10年7月2日 18 x 122 cm 寛政10年火災時の記録

日光名跡誌全 享保13年元版1728年明和元年改版1764年 木版56丁絵入

伊那川島村古文書 10点以上

難波軍鑑記 難波軍記 天保2年写

平井権八郎由緒並比翼塚之事 嘉永3年写

志州鳥羽船頭口上写 宝暦7年領主稻垣撰津守宛 難破船記録

式四孝 寛永九年九月 中野市右衛門刊行 木版11行本 24丁絵入

義士伝実記 1-12巻6冊揃 嘉永5年写

江戸大火写 天保5年2月7日江戸大火事 神田佐久間町 9丁 写本

世免天話草全20巻10冊 写本 将軍家、御三家、御家門、武家執行、御大老、御老中、若年寄、所司代、御城代、三奉行以下細密説明資料

豊臣秀吉譜 完 全3巻 林道春(羅山) 明暦4年1658年 写本

太閤真蹟記初編 第2-4巻、5巻途中迄1冊 写本

奥陽軍秘録首巻1－2巻 伊達軍記か

誠忠義士銘々伝 吉田・寺坂・岡野・山岡・間・堀部・大石 3冊

前太平記全40巻20冊 写本

改正絵入南都名所記 木版 宝暦4年1752年万延2年1861年改 絵図屋庄八版 20

丁 絵図5図

3・印刷資料

なし

4・錦絵・引札・双六・絵葉書・古写真

錦絵 源平合戦3枚内2枚 題名不祥 芳員 平貞盛、重盛、俵藤太秀郷城と逆茂木を描く。

錦絵 豊臣勲功記高松城水攻之図 芳年 3枚続きの右1枚 真柴筑前守久吉

錦絵 美人画 今戸有明焼 国周 大判1枚

錦絵 日光山肖像之写東照宮遺訓 徳川十六将図 縦2枚続き

錦絵 画解五十余箇条 一景 30枚 明治の景観

錦絵 教訓善悪鑑八 一景 中判

錦絵 野州二荒山温泉之図 明治12年 生田畿三郎 3枚続き

錦絵平壤大激戦日本軍大勝利 国利 3枚続き 明治27年

錦絵南征軍台南攻撃之図 周延 3枚続き 明治27年

錦絵栄城湾占領之図 延一 3枚続き 明治28年

三府浄瑠璃三弦人形遣見競鑑 明治13年 木版番付38x65cm

江戸の花安政五年の顔見勢 38x52cm

歌舞伎番付絵本太閤記、浪花土産 木版 26x55cm

江戸志満ん小う勾曲辺舳 元治2年 藍刷 24x33cm

無手要伊者 肉筆番付 行司批判を打人 28x39cm

俳優競 明治6年 歌舞伎番付 木版 24x36cm

雍府画帳 京都風景画集 写本10図

戦前絵葉書 別府大観・大坂名勝14枚・長野名勝市街2種、元善町通り・京都四条大橋、新京極・名古屋名所栄町通り、大津町通り、広小路通り、納谷橋付近・鹿児島市街・比叡山より京都市街・長崎名所大波止場電車通り等7枚・海外事情調査9枚・伊那電気鉄道2枚・黄壁山宝蔵院一切経版木・長野県諏訪蚕糸学校本館上棟式記念3枚・岡谷製糸会社5枚・京舞子大原女20枚・戦争20枚・安房名勝8枚・吉田松陰50年祭2枚・奈良ホテル4枚・アサヒビール広告5枚・昭和15年金沢大雪被害各地8枚・太宰銀行・煙草展示会2枚・万平ホテル熱海5枚・大山ケーブル2枚・会津4枚・猪苗代湖7枚・飛鳥名所3枚・水郷4枚・深草雀のお宿2枚・越中庄川峡6枚・琵琶湖6枚・湯河原5枚・保津川5枚・航空写真3枚・丸沼温泉ホテル2枚・荘内温海温泉・鐘釣温泉・有馬温泉・その他2000枚ほど

5・軍事資料・武器武具

改訂鎮台条例 第255号別冊 1－56条 木版

九六式軽機関銃取扱の要領 日本兵書出版 昭和17年 199頁

伊平著述 天地人之下三冊 平義器談・鎧色談・五武器談下源平盛衰記武器談太平記武器談 伊勢平蔵貞丈著 明和8－9年1771－2年

近衛歩兵第一旅団兵營之図 谷衛修 博愛館 明治29年 石版 47x63cm

6・城

青梅辛垣城図 武州毛呂松童
明治期鳥瞰図 郭・土橋・虎口・
堅堀を明示し、城攻めの様子を
リアルに描く。 永禄4年北條
氏照に攻められ、勝沼城主三田
綱定落城、滅亡とある。 44
x 55cm



二本松絵図 明治32年 安斎嶂溪 二本松城と城下町の細密鳥瞰図 彩色絵図 55 x 80
cm



**越後古城名跡
上下2冊** 天明
2年1782年
写本
**大日本帝国御
宮城之図** 明治
23年 木原定
次郎 細密鳥瞰
図
**江戸城本丸御
殿図** 55 x 7
7cm 肉筆精
写 表紙付

江戸御見附略図 木版 30 x 40cm これで10枚ぐらいか

宮城環景 AUTOUR DU PALAIS IMPERIAL 昭和22年 ノエル・ヌエット 東京出版 ポール・
クロードルによる28景の江戸城石垣風景

城着物 兵児帯幅72cmを37cmに絞り4層の櫓を描く 絞りの城は始めて・

大坂城天守、大手門、難波橋を描く 65 x 140cm 軍隊大本営時代

観光の姫路と其付近 初三郎風鳥瞰図 17 x 77cm 姫路城

伊賀文化産業城落成記念全国博覧会鳥瞰図 伊賀上野城跡会場 27 x 39cm

ALBUM PITTORESQUE DU GRAND-DUCHE DE LUXENBOURG 1800年代の各地西洋要塞鳥瞰
図集 ターナー等

城郭文献 嵐山史跡の博物館ガイドブック2 菅谷館跡・館山城跡要害が語る—伊達氏から上杉氏
へ—米沢市・能登中世城郭図面集・城館と中世史料・織豊城郭5号・7号・8号・9号・10号・
江戸城外堀跡四谷御門外町屋跡・江戸城外堀跡牛込御門外橋詰・和泉伯太藩上屋敷跡・重要文化財
松山城一の門南櫓他四棟保存修理工事報告書・福島城跡5 青森県・三枝城跡岐阜県・熊本城跡桜馬
場地区・松任城跡石川県・長命館跡泉市・青山城他中世山城唐津市・史跡松江城石垣調査報告書・
抜刷中世八代城再考、肥後国球磨郡の近世城、鷹峰城再考、水俣城の歴史と構造、熊本県堅志田城
跡の構造・

城グッズ 飯盛山城縄張図ファイル・玄蕃尾城縄張図タオル・諏訪原城うちわ・**文箱松本城金蒔**
絵明治45年信松会・

城郭絵葉書 濱離宮・讃岐古戦場源氏が峰・郡山城址松平春樹画・徳島の全景・史蹟徳島城址千秋閣・郡山城跡本丸より西の方を望む・名古屋城金鯨・高松城・金沢兼六園15枚・会津名所昭和11年西出丸、7日町通り、若松29連隊前通り、廊下橋付近・鶴ヶ城址廊下橋内、天守閣、東門廊下橋、追手門、追手門内よりみたる東側内濠の景、廊下橋より追手門、西出丸。太鼓門より西出丸・大阪城内紀州御殿・大阪城・五稜郭みやげ五稜郭記録、旧役所、龍紋氷採取の景、**旧弁天砲台**、五稜郭之図、函館五稜郭2種・吉野山吉野朝宮跡、村上義光墓・大阪城年賀状・**小田原旧城内真景古城絵図**・名古屋金城・**白河旧蹟城趾の内外見事な2段の高石垣**・松山公園金亀城・鳥羽勝景10枚鳥羽城跡、鳥羽市街中央部と鳥羽港（**城跡**）・躍進富山3枚富山旧城跡・

購入見合わせ ビッフエリトグラフ名古屋城10万円・日本地図根付6万円・白川県肥後国熊本全図28万円・徳島独覧図明治9年12万円・岡山市中略図明治8年8万円・江戸中期白河城絵図237x170cm162万円・駿府御城本丸御殿絵図元和3年8月163x163cm38万円・岩槻城と町絵葉書3枚15000円（岩槻城絵葉書との出あいは2回目であるが、2回とも買えなかった）

7・群馬郷土資料

絵葉書 妙義名勝8枚・伊香保名勝12枚

新制町村上野国全図 明治23年 銅版 50x71cm

8・資料

島津貴子氏書状 美智子妃殿下宛 ペン書き自筆2枚封筒付 浩宮の消息を伺うきれいな書状

郡役所廃止記念写真帳 大正15年 上伊那郡役所

米国布哇加奈陀行汽船定期発着表 大正6年 日米新報第34号附録 39x55cm

文献 華士族秩禄処分の研究・銀山の銀と温泉・日本伝説集・心学道話・上杉鷹山とその遺訓・通俗学術演説・露西亞の秘密結社・

あとがき

1・いつもの骨董商が入札会に**城郭・古地図絵葉書を100枚近く**お持ちいただいた。入札会には絵葉書の専門業者も来ており、珍しい絵葉書であったが、なんと600円という僅差で持っていかれた。完全に判断ミスである。精神的には相当参ったため、帰りに菅谷館を散策して、頭を冷やした。競り市だと最後まで発声していれば、金額はともかく、必ず買えるが、入札は一瞬の出来事である。持参いただいた方にも申し訳なかった。人生一瞬先は見えない。

2・高田さんに続いて、**佐渡滋さんが出張の合間に来訪**された。鉄道と城を追いかけておられる。いつも、情報紙「乗り鉄」をお送りいただいています。まだ1年現役で、毎月のように、出張の合間、鉄道と近世城郭を探訪されているようです。これだけ目まぐるしく城の状況が変わると、高田さんや佐渡さんの最新情報は助かります、感謝です。同時に館内を見ていただくのに、汗だくになりながら、片付けました。とりあえず、数万冊に上る**城郭交換会文献はいつでも閲覧可能**になりました。別に城郭文献基本書庫は10余万冊、発行別、県別に分類していますが、書庫がいっぱいになり、積み上げ状態になりつつあります。コレクションの中心は20年前から城郭文献から城郭絵図に移っています。整理しきれない、大型の額装資料や軸装資料は車で5台分ほど整理しました。

3・高田徹さんが『城郭建築行脚第106回吉井陣屋の遺構』で富原文庫の様子を取り上げていただいた。これまでの来訪者は各地教育委員会や博物館がほとんどですが、城の匂いのする方の来訪は歓迎です。近所の後閑城は年中見ることが出来ます。藤井尚夫率いる歴史グループもバスで松井田城、磯部城、碓氷城、後閑城と大忙しでした。こちらは群馬6年、館内の整理でまだ周辺をゆっくり見

る余裕がありません。又、来られる方は案内の必要のない方ばかりで、ほとんど、ほっています。**4・災害が多発**している。今回は古地図と城郭絵葉書でお世話になっている茨城の古書店が被災された。ヘリコプターでご夫婦共救出されたが、倉庫は壊滅とのことでした。河川決壊は一種の内陸津波みたいなもので、逃げようがありません。東日本大震災では大阪本社9階で30cmの横揺れを体験し、新幹線不通で、大宮駅で4時間座り込んでいました。阪神大震災では多くの友人やその家族が被災されました。また、元西宮に持っていたマンションが建て替えとなりました。首都直下型地震を回避して群馬に移住しましたが、一昨年の大雪に見舞われるとは思いませんでした。埼玉の洪水は慣れていますが、よもや栃木、茨城とは驚きです。心からお見舞い申し上げます。

5・古書同好会の受注、梱包、請求、出荷、平和島骨董市の準備、連載原稿の締め切りと自分の首を絞めているような日々です。ビジネスチャンスによってこれ程**売れ筋が変わる**とは驚きです。古書同好会では武道書を全国から大量に受注しました。市場によってというか、特定の参加者の有無によっても売れ筋が変わります。市場を渡り歩くだけでビジネスをたてることも可能なわけです。

6・平和島骨董市とNPO法人城郭遺産による街づくり協議会で1週間不在

現役時代の海外出張を除き、長期不在はほとんどないが、今回は骨董市の翌日がNPO法人城郭遺産による街づくり協議会シンポジウムが東京であり、八王子の市場と滞在を2日延長、1週間不在となった。シンポは200名近く来場され、知人は八巻さんと池田さんだけ、研究者というより、城郭愛好家が中心のように思われました。講演は新視点日本城郭研究と成果と名付けられただけに、小和田さんや中井さんの講演はこれまでの研究に立脚して新方向をわかりやすく説明されていた。中井さんの主催されるNPO法人の活躍は始めて拝見したが、方向性は日本城郭協会と同様、次世代の城郭研究家、愛好家の養成、城郭層を広げるということで、啓蒙活動の重要性を認識しました。骨董市は4日間で会場参加の業者さんが城と古地図を持ち寄りいただきました。中国の経済悪化が影響し、来日が大幅に減ったことで、人気の中心が中国から、和物に移りつつあります。若い方が高額な蝦夷古地図を、また、某大使館の方が引き続き錦絵を求めていただきました。今回は朝鮮関連古地図、江戸東京地図、北海道、錦絵、絵葉書、砲術が好評でした。帰宅するとメールが30通余り、古書同好会目録の入金連絡、各地城郭ニュース、現地説明会資料も17通、パソコンのプリンターが1時間以上作動、インキも交換と大変でした。郵便も止めていたため、連載の校正、発注した城郭資料の到着、入金通知と20通ほど、整理に一日がかりでした。

7・旧東京板橋西台書庫売却

東京板橋の一戸建てが5年にして、ようやく販売出来ました。建築法上は2階建てですが、駐車場、玄関、居間書庫、リビング書庫、居間書庫、主寝室、ロフトと独立して7層あり、最上階からは板橋花火大会をビール片手に観戦していました。天守のようで結構気に入っていましたが、一般には階段が多く不便とされたようです。群馬安中の博物館建設費8000万円を全額ローンで購入、現役時代は平気でしたが、退職無収入となると応えませんでした。東京の家2軒1億円を処分して、楽勝の予定でしたが、なんと売るのに5年、しかも半値の5000万でした。残りは退職金とこれまでの返済で済ませました。大阪東住吉区の生まれた家、兵庫県の西宮の学生研究会の溜り場となっていた書庫、大阪茨木の大型書庫、東京板橋のマンションと処分し、これで不動産は安中のみです。全国点々、放浪は転勤族の宿命ですか。古城庵とする歳でもなく、城郭博物館しろはくとなりました。

発行所

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

379-0109

群馬県安中市秋間みのりが丘5-73

090-2722-4689(しろはく)

FAX027-315-4689(しろはく)

shirohaku@kym.biglobe.ne.jp

ミュージアムショップ

古地図と城 古書肆 城郭文庫

代表

富原道晴
